

## 医学・歯科医学史（医療行動科学2）

1 年次 後学期	授業科目責任者：渋谷 鑛（歯科麻酔学）
学習の目標 （GIO）	「医学は、他のどんな自然科学よりも歴史上の知識を必要とする」（Rudolf Virchow 1821 ~ 1902）とあるように、医学・歯科医学は継承の学問である。先人の努力の積み重ねがあつてこそ現在が成り立っていることを忘れてはならない。 本講義の目標は、歯科医学に関する資（史）料を通し、過去から現在への考証とともに未来を予想することにある。歯科医学を志す人、全ての根底にある学科目である。歯科医学に関係した代表的な人物史の理解、歯科医学教育・歯科医事衛生史についても学ぶ。
授業担当者	歯科麻酔学講座：渋谷 鑛、山口秀紀、石橋 肇、卯田昭夫、田中晃伸 社会歯科学講座（地域保健学）：那須郁夫 特別に依頼する講師：渡部幹夫
教科書	スタンダード歯科医学史 石井拓男・渋谷 鑛・西巻明彦 著（学建書院）
参考図書	1）歯学史資料図鑑 谷津三雄 著（医歯薬出版） 2）医歯薬史資料図鑑 谷津三雄 著（医歯薬出版） 3）図説歯科医学の歴史 谷津三雄 他監訳（西村書店）
実習器材	なし
評価方法 （EV）	定期試験（50％） 平常試験（50％）によって評価する。
学生への メッセージ オフィスアワー	とかく歴史の学問は古いもの、趣味にしかならないという考え方が多い。しかし、全ての学問にはその歴史があり、年表的な理解ではなくその背景を学習することでさらに理解度と興味が深まるのであり、医学・歯科医学（歴）史に興味をもってほしい。 オフィスアワー：木曜日 16：30 ~ 17：30

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）(LS)・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月3日（水） 2時間	医学史総論と歯科医学史との関係	【準備学習項目】 ・医学史・歯科医学史の発展について説明できる。 【講義】 ・医学史の概略を古代から近代までについて学ぶ。 ・近代歯科医学の発展の経緯について述べられる。 ・近代歯科医学（明治期以降）の黎明期および発展について理解する。 LS：講義 <必 17-A>	渋谷鑛
10月10日（水） 2時間	義歯の歴史	【準備学習項目】 ・木床義歯の歴史について説明できる。 【講義】 ・わが国固有の「木床義歯」の歴史的発達過程とその製造方法等について学ぶ。 ・外国の義歯との比較について理解する。 LS：講義 <必 17-A>	同上
10月17日（水） 2時間	歯磨きと楊枝の歴史	【準備学習項目】 ・歯磨きと楊枝の発展について説明できる。 【講義】 ・江戸時代から、明治、大正、昭和への歯磨きのラベルとその発達史について学ぶ。 ・歯ブラシの原点と楊枝と江戸情緒豊かな房楊枝について学ぶ。 LS：講義 <必 17-A>	同上
10月24日（水） 2時間	歯科医学教育史（1）	【準備学習項目】 ・医学・歯科医学教育の発展について説明できる。 【講義】 ・歯科医学教育（機関）の発達史について学ぶ。 ・私塾から歯科医学校・専門部歯科・歯科大学歯学部までの発達経緯について理解する。 LS：講義 <必 17-A>	同上
10月31日（水） 2時間	歯科医学教育史（2）	【準備学習項目】 ・医学・歯科医学教育の発展について説明できる。 【講義】 ・医学的歯学のもつ意味について理解する。 ・医歯一元論・二元論について理解する。 LS：講義 <必 17-A>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月7日(水) 2時間	むし歯予防デーの制定と口腔衛生小史	【準備学習項目】 ・口腔衛生の概念について説明できる。 【講義】 ・むし歯予防デー制定までの歴史的背景を学ぶ。 ・口腔衛生の小史について理解する。 LS: 講義 <必 17-A>	山口秀紀
11月14日(水) 2時間	史料のまとめ方	【準備学習項目】 ・KJ法資料分類について説明できる。 【講義】 ・グループKJ法を用いて歯科医学史料をまとめるための技法を学ぶ。 ・テーマの決め方、調査・取材の方法、まとめに用いる史料の選び方を知り、ラベル作り、グルーピング、表札の作り方を理解する。 LS: 講義、演習 <必 17-A>	那須郁夫
11月21日(水) 2時間	歯学史資料室見学	【準備学習項目】 ・資料室展示物について説明できる。 【講義】 ・歯学史資料室(主に書籍を中心)の見学から実際の一次資料を見聞き、時代考証を加える。 LS: 講義、演習 <必 17-A>	渋谷鑛
11月28日(水) 2時間	歯科医学・歯科医療に貢献した人々	【準備学習項目】 ・歯科医学史の人物史について説明できる。 【講義】 ・歯科医学・歯科医療黎明期の人物像について学ぶ。 イーストレキ、パーキンス、エリオット、小幡英之助、伊澤道盛、伊澤信平、一井正典、川上為次郎、高橋孝子、高山紀斎、中原市五郎、血脇守之助、島峰 徹、佐藤運雄、花澤 鼎、中原 実、鈴木 勝を中心に。 LS: 講義 <必 17-A>	同上
12月5日(水) 2時間	ワクチン受容史	【準備学習項目】 ・ワクチン史の概要について理解する。 【講義】 ・天然痘の歴史について述べるができる。 ・予防接種の歴史について述べるができる。 ・結核予防法について学ぶ。 ・インフルエンザワクチンについて学ぶ。 <必 17-A>	渡部幹夫
12月12日(水) 2時間	ドイツにおける歯科医学教育・歯科医療の歴史と現状	【準備学習項目】 ・ドイツの歯科医学事情を説明できる。 【講義】 ・日本の歯科医学教育の利点・欠点を理解し論じるために他国(ドイツ)の教育制度を知り、比較検討する。 ・日本の歯科医療の利点・欠点を理解し論じるために他国(ドイツ)の歴史・現状を知り、比較検討する。 LS: 講義 <必 17-A>	卯田昭夫
12月19日(水) 2時間	江戸文化歴史検定について	【準備学習項目】 ・江戸時代の医療史の特殊性について説明できる。 【講義】 ・江戸文化歴史検定の概略を説明できる。 ・江戸時代に対する歴史認識の変遷について述べるができる。 ・一般市民の歯科医学史・医学史に関する認識について説明できる。 LS: 講義 <必 17-A>	石橋肇
1月9日(水) 2時間	歯科医事衛生史	【準備学習項目】 ・医制について説明できる。 【講義】 ・医制のなかにあった歯科医行政から分科独立した経緯について学ぶ。 ・歯科医学での専門分化の必要性と専門医制度について学び、未来を考察する。 LS: 講義、演習 <必 17-A>	渋谷鑛

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月16日(水) 2時間	麻酔・口腔外科の発達経緯	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・痛み治療の発展史について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みの克服および麻酔(全身麻酔・局所麻酔)の発達史について理解する。</li> <li>・歯科・口腔外科の発達史について理解する。医学・歯科医学の境界領域の歯科医学の未来を考察する。</li> </ul> <p>LS:講義 &lt;必 17-A&gt;</p>	同上
1月23日(水) 2時間	江戸時代の医家について	<p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本における蘭医・漢方医について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸時代における著明医の人物史について学ぶ。</li> </ul> <p>&lt;必 17-A&gt;</p>	田中晃伸